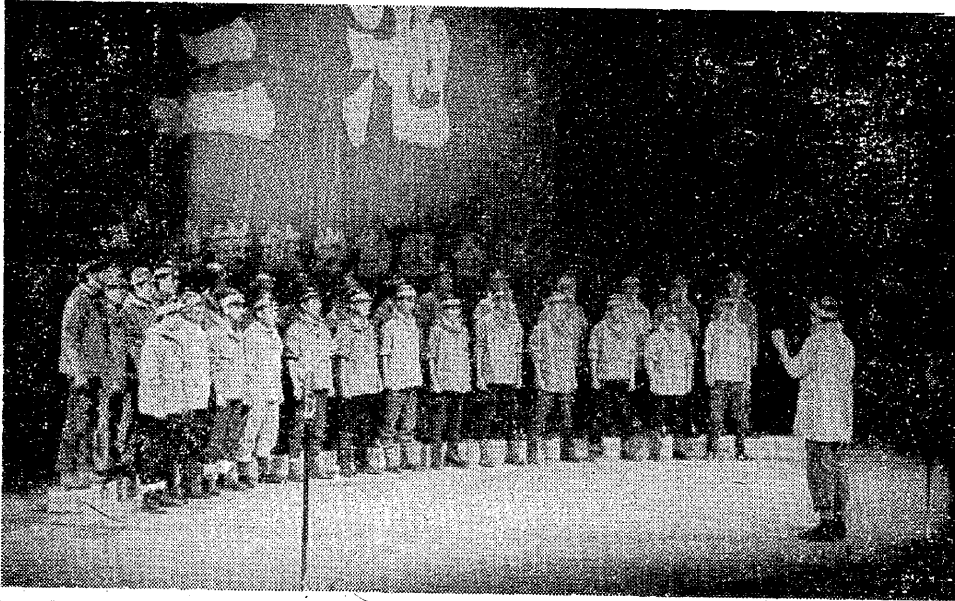
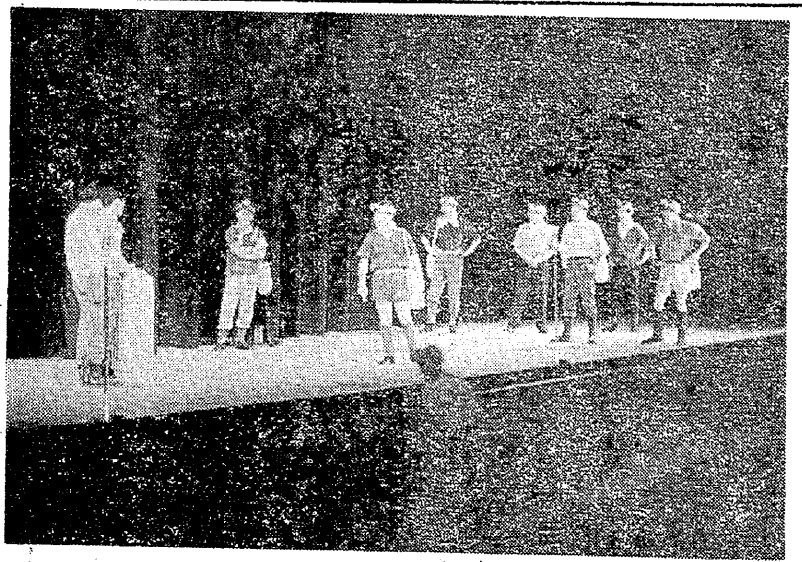




合唱詩劇「三池の闘い」の思い出のシーン



「青年部」の解散について

たとえ解散しても……

反戦平和のために闘う

元青年部長 芳川 勝

八月二十六日、十四時より大牟田労働会館で青年部の解散大会が行なわれました。青年婦人部は一九六五年三月、労働運動の中核としていかにあるべきか、議論を重ねる中から、池田内閣の高度成長政策、貿易の自由化のもと、資本の再編に反対するため総評の呼びかけに呼応し、その基調として、長期抵抗路線を確立し推進する。

組合活動の先頭に立つ。

改選阻止、平和と自由のため闘う。

三本の柱を確立し、約五百名余りで発足しました。

結成以来八年間、この間、組織は新規加入者がなく、その上停年で減少の一途をたどり、来期には一ケタの部員を残す状態を考慮し、七三年総会において、青年部の解散の決議をみるにいたりました。

青年部解散レセプションは、停年になった役員・部員にも呼びかけて「炭掘る仲間」を全員で歌い、解散に至る経緯ならびに部長の挨拶では、青年婦人部は三本の基調を中心に「CO闘争」機関紙「ひばな」教宣、天領病院闘争、合唱詩劇「三池の闘い」、三川

『風管闘争』、平和協定破棄の闘い、を続けながらも、部員の急激な減少と高齢化による行動力不足、職場地域に果す青年の位置の重要性の中で、青年部無用論、解散論が出はじめ、役員会議では運動の重要性から三十五才まで引き

同じ「三池の闘い」の終り近く、会場の隅々みまでも響きわたった力強い男性合唱。

社員募集

ご承知のように、高崎パツク（旧大永紙工）は、自身も完備して、多くの三池労働組合の子が働いており、明るく、楽しい職場です。

同社はまた三池闘争後、三池労働組合の子を優先的に採用して、給料は、高卒卒で基本給（固定給）五万三千七百二十九円。今春

レセプションでは、初代部長の蒲池さんより青婦部結成していった時の話、両青婦協の結成や、行動意識からの脱皮の苦闘や、青年部の発展的解散を祝うなど、今村さんの原水禁弾大会の話などの基調を再度確認し、三池の闘いの思い出話、黒田さんの「三池の闘い」のナレーターに始まる。

荒尾四小校はもう六回目。

描かれた色模様 荒尾四小校区協の盆踊り

区協議会と同CO守る会に今年に、同協議会がそのためにあつた揃いのハッピーとゆかたを着て、灯のぼりの下でひととき美しい色模様を描き出した。

もともと「盆踊り大会」は、地元公民館や婦人会も後援をかって出ているが、協議会・CO守る会運動が真に校区住民のものとなりつつあることを示している。

同協議会と守る会では、近く住民要求を集約し、団体交渉を行う計画ももっている。

皮膚障害にご注意

合成洗剤の功罪

※	家	※
※	庭	※

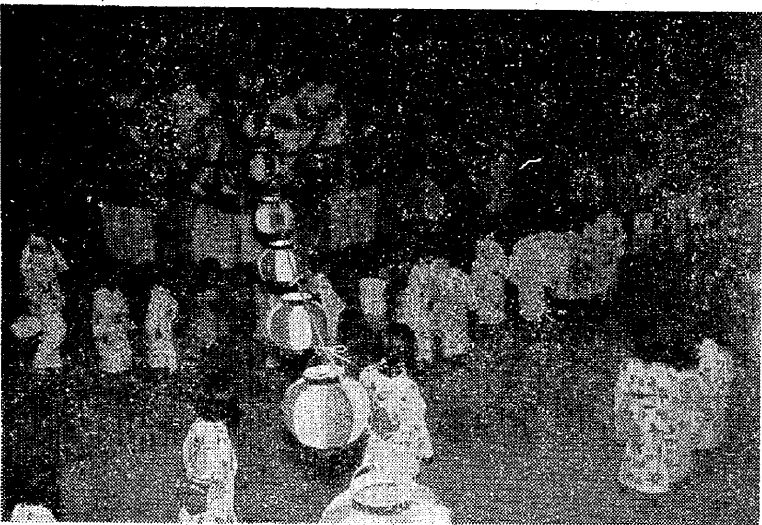
「たかが洗剤、じゃないか」と、気にもとめない人も、国民生活センターがこのほど発表した食器・野菜用合成洗剤の使用実態に関する調査報告をみると、考えも変わらざるを得ないのではないだろうか。それによると合成洗剤使用者（主婦）の三五％が、何らかの皮膚障害を起していること。

そのうち医師にかよって治療した人が一七％もあり、治療期間は一月以上が多いこと。中には金瘡菌や刺激物質がついたため、皮膚が回復するには相当の時間がかかり、その長さは洗剤の種類や濃度、使用時間などによって異なる。そこで特に濃度や使用回数に注意することが大切でしょう。

しかし、それでも問題は解決しません。「洗剤から石けんに切りかえたら、とたんによくなった」という例が数多くありますが、いま洗剤追放運動をすすめている主婦の間では、「石けんを使おう」という運動がすすんでいます。

「石けんをうまく使えば効果は十分」という報告もあり、石けんの効用が改めて見直されています。

色模様あざやかに、手拍子揃えて……



豆ニュース

選挙判決でシヨックの自衛隊員利権で脱走。軍人ハ憲法ニ忠節ヲツクスヲ本分トスベシ。

テリ社会主義を折させた血のクーデター。ここにも憲法を忘れた軍隊が。

【連合】